

# 平成30年度 ひろしまオペラルネッサンス公演

## W.A.モーツァルト作曲『イドメネオ』原語〔イタリア語〕上演

### キャスト募集要項

広島市では、平成4年度からオペラ振興事業「ひろしまオペラルネッサンス」を継続して取り組んできました。26年間にわたり、①新作オペラの制作・上演 ②著名なオペラ作品の原語上演 ③他都市のオペラ団体との共同制作公演 ④韓国との提携公演等による海外歌手との交流 ⑤海外から指揮者や歌手を招へいしての国際交流 ⑥新国立劇場での東京公演 ⑦歌手やピアニスト・合唱団員を対象にした研修など多角的な事業を行い「オペラのまち広島」を目指しています。

#### 1 開催趣旨

指揮に国内の主要オーケストラから次々に招きを受け、海外での活躍も目覚ましい、広島交響楽団 音楽総監督（平成29年就任）の<下野竜也>氏、演出に新国立劇場や藤原歌劇団の他、全国各地のオペラ団体で活躍している<岩田達宗>氏を迎え、中四国地方唯一のプロオーケストラである<広島交響楽団>と全国オーディションで選考された歌手などにより、モーツァルトのオペラ・セリアの代表作である「イドメネオ」を制作・上演し、歌手たちの一層のレベルアップとファンの拡大によるオペラ文化の振興を図り、「オペラのまち広島」を目指します。

#### 2 オーディションの概要

(1) 日 時 平成30年4月28日（土）（時間は募集締切後に連絡いたします。）

(2) 会 場 JMS アステールプラザ（広島市中区加古町4-17）

(3) 受験資格 次の稽古及び本番に参加できる人。（無断での欠席・遅刻は認められません。）

5月～ コレパティ稽古（個別にスケジュールを調整します。）
6月～ 音楽稽古（個別にスケジュールを調整します。） ※6月30～7月1日、7月28日～29日、8月14日～15日 指揮者による音楽稽古
8月16日～ 立ち稽古
9月18日、19日 オーケストラ合わせ、20日、21日 場当たり・ゲネプロ
9月22日、23日 本番

(4) 募集キャスト

イドメネオ（T）、イダマンテ（Ms）または（T）、イリア（S）、エレットラ（S）、アルパーチェ（T）、大司祭（T）、神託の声（B）

※ オーディションの結果、希望役以外の役柄に変更をお願いすることがあります。

(5) 受験方法

- ① 第1希望役の課題曲〔6のとおり〕の中から、原語（イタリア語）、原調で歌唱していただきます。
- ② 暗譜の必要はありません。課題曲以外の箇所を歌唱していただく場合もあります。
- ③ 演奏開始箇所は、課題曲直前の適宜な箇所から開始してください。
- ④ 他者のパートは、ピアノ伴奏者が対応してください。
- ⑤ ピアノ伴奏者は、受験者が手配してください。
- ⑥ 受験順は、申し込みの順番に関係なく主催者が決定し、通知します。
- ⑦ アンサンブル審査を行う場合がありますので、審査が長時間になることもあります。

(6) 課題曲【使用楽譜：『イドメネオ』Bärenreiter 版ヴォーカルスコア】

募集役	課題曲 ※（）内は小節数です。
<b>イドメネオ（T） Idomeneo</b>	①1幕 Scena VIII(版によってはIX) Recitativo (77=1～18) “Oh voi, di Marte e di Nettuno all'ire,” ～ “riposa, e gode.”
	②1幕 No.6 Aria (4～109) “Vedrommi intorno” ～ “morirà!”
	③次のどちらかを選択してください。 ・2幕 No.12a Aria (16～169) “Fuor del mar” ～ “non cessa minacciar.” ・2幕 No.12b Aria (16～147) “Fuor del mar” ～ “a minacciar.”
	④2幕 No.17 Coro 内 Recitativo (60～62=1～39) “Eccoti in me, barbaro Nume!” ～ “pretenderla non puoi.”
	⑤3幕 No.26 Cavatina con coro (5～44) “Accogli, oh re del mar,” ～ “concedi il tuo favor!”

募集役	課題曲 ※ ( ) 内は小節数です。
イダマンテ (Ms) または (T) <b>Idamante</b>	①1幕 Scena II Recitativo (36~48) “Venere noi puni,” ~ “i danni tuoi.”
	②1幕 No.2 Aria (1~144) “Non ho colpa,” ~ “e non chiedo altra mercè.”
	③1幕 Scena X Recitativo (No.7 前 31~42) “Ah qual gelido orror” ~ “qual mi sovrasti ancor più rea sventura.”
	④1幕 No.7 Aria (1~86) “Il padre adorato ritrovo,” ~ “m’uccide il dolor.”
	⑤2幕 Scena I No.10b Scena con Rondo Recitativo (28~51) “Ah no, sarebbe il viver mio” ~ “ah, di dolor morrei.”
	⑥2幕 Scena I No.10b Rondo (9~168) “Non temer,” ~ “può soffrir un fido cor.”
	⑦3幕 Scena IX No.27 Recitativo (2~26) “Padre, mio caro padre,” ~ “e de’ Numi l’amor sacro e verace.”
	【テノールの方は下記もご準備ください】 ⑧3幕 No.21 Quartetto (92~158) “Serena il ciglio irato,” ~ “Andrò ramingo e solo.”
イリア (S) <b>Iliia</b>	①1幕 Scena I Recitativo (1~69) “Quando avran fine omai” ~ “sbranate sì quest’infelice core!”
	②1幕 No.1 Aria (5~115) “Padre, germani, addio!” ~ “odiare ancor non so.”
	③2幕 No.11 Aria (14~106) “Se il padre perdei,” ~ “il cielo mi diè.”
	④3幕 No.19 Aria (18~124) “Zeffiretti lusinghieri,” ~ “il cor fedel.”
	⑤3幕 Scena X No.27 Recitativo (97~115) “Invano quella scure” ~ “Or sù mi svena.”
エレットラ (S) <b>Elettra</b>	①1幕 Scena VI Recitativo (24~64) “Estinto è Idomeneo?...” ~ “più non resisto.”
	②1幕 No.4 Aria (19~139) “Tutte nel cor vi sento,” ~ “vendetta e crudeltà.”
	③2幕 No.13 Aria (16~119) “Idol mio, se ritroso” ~ “l’amante cor.”
	④2幕 Scena VI(版によってはV) Recitativo (1~9) “Sidonie sponde!” ~ “e dò l’estremo addio!”
	⑤2幕 No.15 Coro 内 (23~44) “Soavi Zeffiri soli spirate,” ~ “per tutto amor.”
	⑥2幕 No.16 Terzetto (89~113) “del ciel la clemenza” ~ “sua man porgerà.”
	⑦Anhang/Appendix 11. 3幕 Scena X (1~55) “Oh smania!” ~ “al pianto eterno.”
	⑧Anhang/Appendix 11. 3幕 Scena X No.29a Aria (4~127) “D’Oreste, d’Aiace” ~ “in me finirà.”
アルバーチェ (T) <b>Arbace</b>	①1幕 Scena V Recitativo (10~19) “Mio signore,” ~ “affogato morì!”
	②2幕 No.10a Aria (14~132) “Se il tuo duol,” ~ “pronto a fuggir.”
	③3幕 Scena V Recitativo (2~44) “Sventurata Sidon!” ~ “No, sue miserie pria non avran fine.”
	④3幕 No.22 Aria (4~150) “Se colà ne’ fati è scritto,” ~ “ma salvate il prence, il re.” ※57小節~59小節の2つのフレーズは任意でご選択ください。
大司祭 (T) <b>Gran Sacerdote</b>	①3幕 No.23 Recitativo (18~75) “Volgi intorno lo sguardo,” ~ “a Nettuno rendi quello, ch’è suo.”
	②3幕 No.24 Coro 内 (25~37) “Oh cielo clemente!” ~ “del padre fedel.”
	③3幕 Scena X No.27 Recitativo (96~97) “Deh non turbar il sacrificio...”
神託の声 (B) <b>La voce</b>	①Anhang/Appendix 10. 3幕 Scena X No.28d (4~28) “Ha vinto Amore...” ~ “l’innocenza.”

### (7) 審査

次の審査員により、歌唱力やキャラクターなどを総合的に審査します。

下野竜也 (指揮)、岩田達宗 (演出)、広島交響楽団事務局長、ひろしまオペラ・音楽推進委員会委員

### (8) 審査結果

オーディション当日の審査終了後、JMS アステールプラザ掲示板上に掲出します。

また、受験者全員に郵送で可否の通知をします。(電話での問い合わせには応じません。)

## 3 応募方法

所定の申込書に必要事項を記入のうえ、写真を貼付し、**平成 30 年 3 月 24 日 (土)【必着】**までに  
ひろしまオペラ・音楽推進委員会事務局へ郵送又は持参してください。

## 4 必要経費

オーディションにかかる経費(交通費、宿泊費、食費)は受験者の負担となります。

## 5 その他

- ① 主要な役に関しては基本的にダブルキャストで行いますが、該当がない場合はシングルキャストとします。
- ② オーディションに合格された方は、本委員会と個別に出演契約を締結していただきます。
- ③ 稽古及び公演の本番にかかる経費(交通費、宿泊費、食費)は各自の負担となります。
- ④ 契約金は公演終了後にお支払いします。ただし、稽古への参加状況が悪い等稽古に支障をきたす場合は、契約を解除  
または契約金の減額をすることがあります。
- ⑤ チケットノルマはありませんが、できる限りチケットの販売にご協力をお願いします。

### 【JMS アステールプラザまでの交通のご案内】

JR広島駅から

《市内電車》

- ① 広島港行 (紙屋町経由) - 市役所前下車 (600m)
- ② 江波行 - 舟入町下車 (400m)

《市内バス》

広島バス 24 号線 吉島営業所行又は  
吉島病院行 - 加古町下車 (200m)  
約 15 分

《タクシー》

## 平成30年度 ひろしまオペラルネッサンス公演 概要

- 1 作品 W.A.モーツァルト『イドメネオ』（原語〔イタリア語〕上演）
- 2 公演日時 平成30年9月22日（土）・23日（日）
- 3 会場 JMS アステールプラザ大ホール
- 4 主催 ひろしまオペラ・音楽推進委員会、広島市、（公財）広島市文化財団 アステールプラザ
- 5 共催 （公社）広島交響楽協会
- 6 料金 SS席 8,000円 S席 6,500円 A席 5,000円 B席 3,500円  
学生券 2,000円（学生券は当日のみ販売）

7 主なスタッフ 指揮：下野竜也、演出：岩田達宗、副指揮、マエストロ・リサイトウト：平野満

<プロフィール>

### ■ 指揮 下野竜也



©Naoya Yamaguchi

1969年鹿児島生まれ。鹿児島大学教育学部音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部附属指揮教室で学ぶ。1996年イタリア・シエナのキジアーナ音楽院でオーケストラ指揮のディプロマを取得。1997年大阪フィル初代指揮研究員。1999年文化庁派遣芸術家在外研修員に選ばれ、ウィーン国立演劇音楽大学に留学。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年プザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、チェコ・フィル、シュツットガルト放送響、シリコンバレー響をはじめとした国際舞台での活躍が目覚ましい。2006年に読売日本交響楽団初代正指揮者、2013年4月から2017年3月まで同団の首席客演指揮者。その間、2011年には広島ウインドオーケストラ音楽監督、2014年には京都市交響楽団常任客演指揮者に就任。更に2017年4月からは同団常任首席客演指揮者、広島交響楽団音楽総監督に就任。京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授。

### ■ 演出 岩田達宗



©大阪音楽大学

東京外国語大学フランス語学科卒業。1991年より栗山昌良氏に演出助手として師事。1996年五島記念文化賞オペラ新人賞を受賞。オペラ演出家として全国のオペラ・プロダクションで作品を発表し、高い評価を得る。2003年ブッチーニ作曲「三部作」、2005年プーランク作曲「カルメル会修道女の対話」では、音楽クリティック・クラブ賞、大阪府舞台芸術賞を受賞。2005年新実徳英作曲「白鳥」、2012年「白虎」、2014年「黄金の国」は佐川吉男音楽賞を受賞。2008年「ファルス・スタッフ」は三菱UFJ信託音楽賞を受賞。2011年プリテン作曲「ねじの回転」は文化庁芸術祭大賞に選ばれた。2006年には自身が音楽クリティック・クラブ賞を受賞。最近の主な作品は、藤原歌劇団「ラ・トラヴィアータ」、新国立劇場「夜叉ヶ池」（台本共著）、慶長遣欧使節出帆400年記念事業、オペラ「遠い帆」、ひろしまオペラ・音楽推進委員会「コジ・ファン・トゥッテ」など。

- 8 管弦楽 広島交響楽団
- 9 合唱 ひろしまオペラルネッサンス合唱団
- 10 制作日程(予定) ①コレパティ稽古（5月～）、②音楽稽古（6月～）、③立ち稽古（8月中旬～）

### 申し込み・問い合わせ

〒730-0812 広島市中区加古町 4-17JMS アステールプラザ内

ひろしまオペラ・音楽推進委員会事務局

Tel:082(244)8000 Fax:082(246)5808

<http://h-culture.jp/opera/renaissance/>

E-mail:naka-cs@cf.city.hiroshima.jp